



EBPA 日本メンバーニュース

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-4-8-301 電話 03-3459-0898 ファックス 03-3459-0897

2006年春期 アメリカ住宅建材セミナー 5月15日(月)～19日(金)

ワシントン州政府が主催する「住宅建材セミナー」は12年目を迎え、これまで58都市以上を訪問し、輸入建材の普及を促進してきました。輸入住宅市場だけでなく、在来工法やリフォーム業者などに積極的に働きかけ、米国の建材だけでなく、デザインや技術面をより理解していただくため、以下のプログラムを企画しましたので、是非ご来場参加ください。



(参加企業のプレゼンテーションと聴講者)

開催地域

今回は秋田、山形、さいたま、前橋、横浜の各市にて開催予定です。詳細は各地の後援協賛機関を通じご案内予定です。

来場予定者

秋田・山形・埼玉・群馬・神奈川県内の工務店設計士、ゼネコン、リフォーム関連業者、輸入建材業者、建材販売卸業者など。

セミナー形式

セミナーは4時間のプログラムでテーマに沿った基調講演と商品に関する説明講演や実演から構成されます。また休憩時間内にミニ展示会を設け、来場者は参加企業が展示する製品や実演を見ながら、企業担当者や情報交換を行います。

スケジュール:

セミナープログラムは下記の予定です。

12:30 - 13:30	ミニ展示会
13:00 - 13:15	挨拶・各社紹介
13:15 - 13:45	基調講演
13:45 - 14:25	商品説明(4社)
14:25 - 14:55	基調講演
14:55 - 15:25	ミニ展示会・休憩
15:25 - 16:05	商品説明(4社)
16:05 - 16:15	質疑応答



(ミニ展示会での商品説明・Q & A)

ミニ展示会はセミナー開催前に30分間、そして途中の休憩時に30分設けます。各企業は展示スペース内に製品・サンプル・写真の展示や実演を行い来場者は各テーブルを回りながら名刺交換を致します。また、希望者には個別商談会の開催設定も行います。

ご来場ご希望の方はお問合せください。

目次	
アメリカ住宅建材セミナー	1
夏季住宅視察ツアー案内	2
カルチャードストーンと四半世紀	3
「見直そう日本の家づくり」	4-5
EBPA メンバー紹介	6-7
イベントスケジュール	8

2006年エバグリーン夏季住宅視察ツアー



安めの7月出発

シアトルで2日間
+ 1日オプション
(工場見学)

ストリート・オブ・
ドリームス(住宅展示)

注文戸建住宅

現地資材調達可

お申込・問合わせ：
**エバグリーン建築資材貿易
振興会**

代表：森田 寛
〒105-0001
東京都港区虎ノ門5-4-8-301
Tel: 03-3459-0898
Fax: 03-3459-0897
Email: ebpa@mue.biglobe.ne.jp

7月17日(月)・18日(火)

現地ツアー参加料(2日間プログラム): 37,500円

左記費用内訳:

- ツアー中の
- ・ 通訳・資料代
 - ・ 昼食・レセプション飲食代
 - ・ バス交通費
 - ・ 上記以外は別途手配可

その他、お申込方法やパッケージ旅行料金、キャンセル料等の詳細については、上記までお問合わせ下さい。

シアトル ストリート オブ ドリームス

住宅7棟を展示(販売価格約1億5千万円～2億7千万円)。最新の米国住宅を知るうえで外せない。ビルダーを交え、アメリカの最新デザイン、インテリア、建材、間取り、ランドスケイピングを見学。視察後、EBPA米国会員とのレセプション&ミニ展示会でネットワーク作り。

戸建注文住宅

ベテラン建築家・ビルダーによる戸建住宅の見学案内。実際の物件を見学しながら、Q&Aを交え、アメリカ住宅の考え方や建築時のコンセプト、アイデアなどの奥深い部分までを説明してもらえる希少なチャンス。もちろん2日間とも日本語通訳付きなので安心。

改正省エネルギー法施行に伴う省エネ性能表示制度

改正省エネ法が昨年国会承認され、本年4月より施行されます。今回の改正では住宅分野における省エネ対策が強化されます。具体的には住宅の開口部の「窓」に使用される「ガラス・サッシ」を対象に従来の製造事業者に加え、加工事業者及び輸入事業者も断熱性能等の品質表示に関し経済産業大臣による指導・助言の対象に含まれることになりました。

具体的には省エネ基準の達成に向け、消費者が断熱性能の高い複層ガラスや断熱サッシを使用した窓製品の適切な選択を促進できる「省エネ性能表示」が求められています。つきましては断熱性能について先進

的な北米・北欧等の輸入サッシに関し、統一見解にて品質表示を行うため、下記のとおり輸入建材関連団体が共同で開催する説明会に輸入窓取扱い業者各位のご参集を頂き、適切な対応を協議することになりました。参加希望の業者各位には広くご案内をしておりますので当振興会までお問合せください。

日時：2006年3月15日(水) 15時～17時
場所：池袋ワールドインポートマートビル6階
輸入住宅産業協議会会議室 03-3980-7311

主催：輸入住宅産業協議会
エバグリーン建築資材貿易振興会(EBPA)
特定非営利法人輸入建材協議会

お問合せ：03-3459-0897 EBPA

カルチャードストーンと四半世紀

総発売元 山宗製陶株式会社 (EBPA 新会員)

エバグリーン建築資材貿易振興会に今年入会された山宗製陶株式会社は焼酎瓶製造工場として旧常滑町にて明治28年創業、その後昭和39年レンガ・タイル製造に転換、そして昭和57年にはカルチャードストーン社カルチャードブリックの輸入販売を開始。以降、輸入品事業部として取扱製品を順次拡大、平成03年10月、輸入促進貢献企業として名古屋通商産業局より表彰されるなど長期にわたり着実に事業展開してきた経緯を亀岡社長に寄稿して頂きました。

カルチャードストーンを1981年に販売開始して本年度で25年目になる。当時はセメント系人造石という建材自体が存在しておらず、そのマーケットもジャンルもない中で販売スタートであった。



また日本の文化として石積みの壁面がイメージされにくく、多くのアメリカでの施工例を紹介することで設計やデザイン担当の人々に積石の意匠を定着させて行くことが販促の第一歩であった。

発売以来25年、一貫して山宗製陶は、人造石ではカルチャードストーンのみを取扱い、また並行輸入を除けば、すべてのカルチャードストーンは山宗を通してのみ日本のマーケットへ入ってきていた。このことは現在のカルチャードストーンでの製品に対する信頼を高めている一因でもあり、同時に山宗のカルチャード製品に対する責任ある供給の原動力ともなっている。

北海道から沖縄まで、日本全国で25年にわたり採用され続けていることは大きな実績であり、高い品質と安定的な供給が、カルチャードストーンを信頼のおけるブランドとして日本のマーケットで定着させている。

現在はいろいろな国からのさまざまな人造石が日本のマーケットで販売されているが、高い品質、豊富な国内在庫、多くの実績をアピールし今後もそうしたカルチャードストーンの良さをご理解頂く多くの人々に製品を供給し続けて、住宅や店舗等の建物の付加価値を高めるお手伝いが出来ればと思っている。

山宗は、カルチャードストーンのみならず、カルチャードストーンが使用されるシーンにマッチするだろう周辺の建材も提供してきている。カルチャードストーンのラフなポリウム感にマッチするような、日本製品にはない質感のテラコッタタイル(メキシコ)や、古材の梁(イギリス)なども合わせて空間を構成する部材をトータルで提供できるような商品ラインアップを展開している。

今後も、建材であっても、自分の顔(機能、デザイン等のオリジナリティ)をしっかりと持った素材を世界の中から日本のマーケットへ責任を持って紹介し、山宗ならではの愛着を持ったフォローアップで、小さくても自ら光を放つような存在感のある会社を目指して行きたいと考えている。

総発売元

YAMASO
山宗製陶株式会社

本 社

東京営業所

代表者
連絡先

愛知県常滑市北条1丁目164番地 〒479-0833

TEL 0569-34-6136 FAX.0569-34-6123

東京都渋谷区東3-22-8 サワダビル8F 〒150-0011

TEL. 03-5485-5381 FAX.03-5485-5325

代表取締役社長 亀岡 基幸

輸入品事業部 e-mail: sales@yamaso.com

「見直そうニッポンの家づくり」

彩龍環グループ 石川 克彦 (EBPA 日本会員)

建物調査「インスペクション」の必要性

シックハウスVOC問題、アスベスト問題や構造偽造問題、や詐欺まがいのリフォーム工事問題など現代社会の代名詞ともなっている今、多くのお客様からご相談の連絡を頂きます。皆様から寄せられる相談としては、建築業者さんやリフォーム業者さんへ見積りをしてもらい契約を行って、いざ工事が始まると、「見積書や契約書通りに工事が行われているのか良くわからない」、現場監督さんや建築士さんは業者の人なので良く現場に来てくれるのだが「工事の職人さんと工事の内容が食い違っている。」などほんの一例です。また外壁の塗装工事をしたが、外壁リフォーム後、家にいると頭が痛い、気持ち悪くなるなどの相談もあります。これは問題になったシックハウス病です。

「シックハウス VOC規制その後？」

VOC規制がなぜ施工されたか？クロス施工時使用する接着剤の中に含まれていたホルムアルデヒドも同様でした。(現在では 制度により、使用禁止)高気密、高断熱を重要視して、人が快適に過せる住宅造りに着目し、住宅を作っていました。しかし、合板やクロスなどに使われる接着剤が人体に悪影響を及ぼすシックハウスが判明して、行政が動き、VOC(揮発性有機化合物)の規制が制定されました。



(建物調査対象住宅 壁に亀裂発生状況)

数年前、米国カルフォルニア州の出来事は記憶にあります。ハイスクールにて、男子生徒が機関銃の乱射事件が発生しました。原因を追究しました。色々な問題が問われましたが、その男子生徒が起こしたことは事実でしたが、なぜ機関銃の乱射？本人の問題、家族の問題、友人関係、なぜ？原因のひとつとして、自制心を司る脳は前頭葉にあると聞いております。その前頭葉に悪影響を及ぼすものが、VOC(揮発性有機化合物)と研究者が因果関係を出しました。事件のあった米国のハイスクールの校舎は新築でVOCの規制が無いときでした。VOCが人体の脳に悪影響を及ぼします。現在、米国ではトルエンを含むTVOC規制があり、日本より多くの揮発性有機化合物が規制されています。ここ日本でも数年前「シックスクール」の発生があった記事を読んだことがあります。新築の校舎で授業を受けており、その校舎ではVOCが多く発生しているわけで生徒の体に良いはずがありません。もちろん一般住宅にも言えることです。学校よりも住宅は、家族と過ごす時間が多いはずで、その住宅でVOCが多く発生しています。現在では、建材はVOC規制されていますが、合板を多く使用する家具などはまだ規制されていません。欧米に比べ日本のVOC規制は8品目、クロスの接着材にて使用を禁止されたホルムアルデヒドですが、それに変わり「アセドアルデヒド」を使用して接着剤を作っていると関係者から聞いており、その「アセドアルデヒド」が規制前のホルムアルデヒドより被害が多く出すのではと、不安を問う研究者の声を聞いております。

「建材施工の知識不足問題！」

昨年の10月こと、ビルのオーナーさんより建物調査の相談を頂きました。相談内容は「鉄骨造で築後7年、4階建てのビルですが、外壁側の窓より雨漏れが発生し、外壁はひび割れ(クラック)が多く入ってしまっています。建物を見てほしい。」建物を現地調査の為、伺いました。建物のサッシ窓は当時としては珍しい「輸入の木製サッシ」でした。取り付け方が正しく取り付けられていなく雨漏れが発生しています。当時の工事業者さんは、「連絡が取れない。」とのこと。デザイン性が良い輸入建材などは最近では性能も良くなりましたが、取り付け方法を間違えると国内の建材でも雨漏れは発生します。

やはり見積もりだけでなく、施工書通りの施工や工事を行っているか？工事業者とは別に「建物調査」を行う必要があります。またどんな建材を使用しているか？いくら安価でも体に良くない資材を使っただけでは何にもなりません。今、建築業界の健全性が求められ「建物調査」がこれからの業界を変えて行きます。現に米国では、建物調査「インスペクション」の業態が成立しています。新築時や中古の不動産物件購入時などにオーナーが設計業者や建築業者とは別に「インスペクター」と言われる「建物調査」を行う人がオーナーに報告するシステムが確立しています。また銀行も「インスペクター」なる建物調査が入らなければ融資が実行されないくらいまで社会的地位も確立しています。

「アスベスト問題」

昨年のことですが、アスベスト問題が新聞やニュースを騒がせているときに一本の電話が鳴りました。電話の内容は「自宅が鉄骨2階建てなのですが、アスベストは大丈夫でしょうか？」築年数は？の質問に築18年とのことでした。「おそらくアスベストが使用されているでしょう。」と答えました。早めに自宅を見て欲しい。と切実な様子です。建物調査の日程を決め、電話を切りました。そして建物調査の当日、相談者のご自宅へ。内容を再度確認し、建物調査を実施しました。鉄骨造の2階建てです。一階の天井裏を調査、「アスベスト発見！」



天井裏のアスベスト施工状態

原因といえば基本的にアスベストなるもの構造鉄骨の耐火被覆のための建築資材です。しかも低コストの素材で、施工も鉄骨に吹き付けをして終了です。鉄骨造の骨組みは火災に弱く、火災時に鉄骨の限界火度を超えると、鉄骨が一機に崩れ落ちるため、耐火性を向上させるため多くのアスベストを使用しました。これも戦後、焼け野原から経済大国「日本」になるため、企業優先の経済の縮図と言えます。大きい企業、資金力のある企業を目指し、優先順位を「カネ」を一番に考え施工性、生産性を行った結果、人間に返ってしまっています。コストは重要です。しかし安全性が確認できぬまま、使用してしまいました。確かに企業力は必要です。しかし企業の以前に人として「人道」のモラルを守らなければならないことは事実です。日本人として、またアジアの一員として、地球上で生きている人間として何をしなければならないか？

「生かされている人間」という感謝の心を今一度考えを持たなければいけない時代に来ています。現在の企業は何をすべきか？本当の意味でのエコロジーとは何か？巷ではエコロジーの5文字を多く見かけます。TVや新聞、雑誌でも同様です。記事を書く人が実際にエコロジーな生活をしているのでしょうか？私自身、「土を知らなければ家が建たぬ」という言葉があります。やはり机上だけではなく、実践からくる経験が生きていると実感しています。これも今までの色々な失敗からの経験です。またその経験を生かしながら後世へ伝え、建築にかかわるプロとして自らの住環境の見直しを行わなければならない時代と言えます。建築にかかわる「建築人」として、一番身近にいる一般のお客様へ、本当のアドバイスを行うことが重要と考えます。それには自然の循環を考えた上での住宅を造る、リモデリングする。これからの建築業界が今後の日本の再生を左右すると実感しています。

平成18年2月

彩龍環グループ代表 石川 克彦

リフォームプロデューサー

国土交通省認定 (特)建物等調査資格者

ガーデンデザイナー

〒379-2203 群馬県伊勢崎市赤堀町曲沢46-1

TEL & FAX : 0270-20-2620 E-mail: jyukan@soleil.ocn.ne.jp

彩龍環グループでは、欧米の優れたデザイン性の商品や商材を日本の皆様にご紹介することや輸入の商材と日本の技術である「匠」とのコラボレートでデザイン&リモデリングを推奨し、建築・リフォーム業界においてブランドの構築を行っています。

EBPA米国メンバーからのお知らせ K West Home Supply, LLC

デザインコンクリート体験研修

期日：6月7,8,9日(水～金)

会場：石川県金沢市

内容：基礎レベル -

石目のコンクリートスタンプ外壁、
内壁施工と仕上げ着色



米国メーカー技術担当者が丁寧に行程ごとに
体験指導致します。

詳細お問い合わせはこちらへ

(株)カントリーベース

石川県金沢市久安1丁目411

076-245-7710



担当 山田修司

EBPAハウジングセミナーイン・シアトルの企画

エバグリーン建築資材振興会では、本年5月～6月の期間にて3 - 4泊、
15名募集を前提に上記セミナーを企画しております。今回は企画に際し、
会員企業各位にアンケートをお送りし、時期や、参加目的、ご関心のある
テーマなどを事前に伺い、有意義な内容のプログラムを特別費用でご用意
したいと考えております。

現在アンケートを回収中ですが、非会員の方でも当企画に参加ご関心がおあり
の方はお問合せください。尚、参加人数・日程ご希望の場合は延期することが
ありますので、予めご了承ください。

エバグリーンのサービスをぜひご活用ください

私どもエバグリーン建築資材貿易振興会は、米国ワシントン州タコマ市に本部をもち、日米併せ
約100社のメンバー企業を対象に運営される非営利組織です。ワシントン州政府などと協力して
提供するマーケティング・プログラムを積極的にご活用ください。

エバグリーン建築資材貿易振興会

代表：森田 寛

〒105-0001

東京都港区虎ノ門5-4-8-301

Tel: 03-3459-0898、Fax: 03-3459-0897

ebpajapan@ep.org

EBPAメンバーニュース

EBPA米国 新会員企業紹介

コルビー・アンド・コルビーミルワーク社

当社は高級プレミアム窓及びドアのメーカー。製品内容は多岐にわたり、アルミ押し出し成型クラッドやロールフォームクラッド、木製及び樹脂製窓、ドアなどがある。コルビーの細部にわたるこだわり、幅広いオプション、特注仕様への対応などが他社品との差別化になっている。2006年の今年、コルビー・アンド・コルビーミルワーク社の品質を追求してきた60周年にあたる。品質が際立つ違いにご注目ください。



更に詳細は下記へご照会ください。

Cindy Bremer, Marketing Director
1323 S. 11th Ave.
Wausau, WI 54401
Phone: (800) 955-8666
E-mail: cbremer@kolbe-kolbe.com
URL: <http://www.kolbe-kolbe.com>

スパータン・アーキテクチュラル・プロダクツ

当社は1994年以来、南オレゴンの自社工場組立製品とともに米国を代表する数社の製品を建材製造業界へ供給してきました。顧客には最高品質の製品をお届けすることを誇りにしています。



スパータンはガラスファイバー製、及び木製コラム(支柱)を新築用やリフォーム事業向けに国内の他世界各国へ輸出しているほか、PVC、ビニル、ポリウレタン製の一連の玄関ポーチ、デッキ、レールシステムなども供給しています。

当社は政府登録承認サレタサプライヤーとして全米の軍施設に対しても供給しています。

アンダーセン・コーポレーション

1903年個人事業として創業した。ミネソタ州ベイポートに本社をおくアンダーセン・コーポレーションは、今や北米各拠点に8000人以上の従業員を擁する国際企業になり、8箇所の製造拠点で年間500万セット以上の窓、パティオドア、ストームドアを製造し、全世界で販売しています。

さらに最近のイーグルス社買収によりアルミクラッド窓とドアも提供が可能になり、50の標準色、9種類の樹種を取り揃え、また特注サイズなども対応しています。アンダーセンは世界でも指折りの窓、ドア製品ブランドを作り上げ、その卓越した性能、信頼性、高品位な製品として知られています。同社は2003年、創業以来の業界をリードしてきた革新の歴史である100周年記念を祝しました。

Mr. Michael J. Brown, Director, International Sales and Marketing
Andersen International Division
Andersen Windows, Inc.
100 4th Avenue North
Bayport, MN 55003
TEL (651)264-5860 FAX (651)264-5417
E-mail: mbrown@andersencorp.com

当社の価格は不透明なコストがなく競争力があります。輸送経費も都度明示し大型案件には数量ディスカウントもご利用頂けます。お見積り後の迅速な対応も当社の誇りとするところです。当社販売チームは貴社の事業に参加し信頼される関係をつくることを期待しています。

詳しくは以下へ連絡をお願いします。

Mr. Allen Buck, Sales
Spartan Architectural Products
3112-A Crater Lake Ave.
Medford, OR 97504
Phone: (541) 734-5450
Fax: (541) 842-4053
E-mail: allen@spartanbuild.com
URL: <http://www.spartanbuild.com>

行事 & イベントのお知らせ

建築・建材展

期間: 3月7日(火) ~ 10日(金)
 会場: 東京ビッグサイト
 出展者数: 165社

当会はアメリカ住宅建材インフォメーションセンターとして出展します。

エバグリーン夏季住宅視察ツアー

日程: 7月17日(月) & 18日(火)
 会場: 米国ワシントン州シアトル市
 現地ツアー参加費: (2日間プログラム)
 37500円

内容:

- ・シアトル・ストリート・オブ・ドリームス
- ・米国ビルダー・建築家と行く視察ツアー
- ・マーケットセミナー・建築現場視察
- ・米国住宅建築業界とのネットワーク作り

詳細は: エバグリーン建築資材貿易振興会

西日本トータルリビングショー

期間: 3月17日(金) ~ 20日(月)
 時間: 10:00 ~ 17:00
 会場: 西日本総合展示場
 (北九州市小倉)

当会はアメリカ住宅建材インフォメーションセンターとして出展、またカスケードコンポーネンツが出展します。

アメリカ住宅建材セミナー

日時: 5月15日(月) ~ 5月19日(金)
 時間: 12:30 ~ 17:00
 会場: 秋田・山形・さいたま・前橋・横浜

参加予定企業(順不同):

- ・アメリカ針葉樹協議会
- ・オーウェンス・コーニング・ジャパン株式会社
- ・カスケード・コンポーネンツ・インク
- ・パッカーリム・ビルディング・サプライ
- ・彩龍環グループ
- ・シンコーコーポレーション株式会社

ワシントン州内及びエバグリーン会員メンバー企業10社(予定)が5会場で業界関係者に講演を行います。また来場者がサンプルやカタログを実際に見ながら企業の皆様とお話をしていただけるミニ展示会を設置しています。

セミナー聴講希望の方は当振興会まで御連絡下さい。

快適生活フェア 2006

期間: 5月2日(火) ~ 5日(金)
 会場: インテックス

アメリカ住宅建材インフォメーションセンターとして出展します。

グリーン・ビルディング・セミナー

開催地: ワシントン州シアトル
 期間: 6月5日から10日(予定計画)
 セミナーテーマ

- ・建築計画におけるグリーンビルドプロセス
- ・建築中におけるグリーンビルドプロセス
- ・建材に関するグリーンビルドプロセス
- ・LEED認定
- ・LEED認定住宅視察